

■ 資料 全国協同集会の歴史(これまでの企画内容)

開催日	1987/7/25, 26	1989/5/20, 21	1990/11/10, 11	1992/6/27, 28
開催地	静岡県伊東市	東京都杉並区	東京都千代田区	京都府京都市
会場	水明荘	明治大学泉校舎	社会文化会館・全共連ビル	立命館大学
集会名	いま「協同」を問う プレ集会	いま「協同」を問う 五月集会	いま「協同」を問う 11月集会	いま「協同」を問う 92集会
HP、SNS				
テーマ	仕事をおこし、地域をつくり、人を育て、文化を高める	労働者協同組合・生産者協同組合を現代に問い、地域づくり・仕事おこしのネットワークを創りあげよう	労働者・生産者協同組合を語り合い、地域・文化・教育に協同を	人類の危機と協同でひらく未来
全体集会	主催者・来賓挨拶			
	記念講演/鼎談		中西五洲／池上惇(京都大学教授)	
	海外報告		モンドラゴン協同組合代表報告	ファビオ・ファブリ(ローマ大学教授)
	パネルディスカッション/リレートークショー	【パネル】橋本吉広(名古屋勤労者市民生協)、時田祐二(京都音楽センター)、都筑健(東芝アンベックス)、永戸祐三(事業団)、今崎暁巳(ノンフィクション作家) 【コメント】野原敏雄(中大教授)	【パネル1】石井光幸(パラマウント製靴)、永戸祐三(事業団)、小林基愛(日生協・事業団)、戸塚秀夫(東京大学)、富沢賢治(一橋大学)、石見尚(日本ルネッサンス研究所) 【パネル2】都筑健(東芝アンベックス)、菅野正純(事業団)、大嶋茂男(消費者運動家)、黒川俊雄(桜美林大学)、角瀬保雄(法政大学)、田隆夫(宮崎産業経済大学)、勝部欣一(日本生協連)	【シンボ】寺西俊一(一橋大学教授)、黒川俊雄(慶応大学名誉教授)、二宮厚美(大阪外語大学助教授)、(コーディネーター)池上惇(京都大学教授)
分科会	①		労働者協同組合の経営とは	『環境・まちづくり』人と生物が生き続けられる地球環境、地域環境
	②		ゴミ・資源リサイクル事業への新展開へ	『地域医療・福祉』誰にもくるハインディの中で、人間らしく生きられる地域づくり
	③		物流ネットワーク形成と新しい労働者像をめざして	『教育・文化』「心の時代」に考える「自立と協同と愛」の人間像
	④		労働組合・争議団と労働者協同組合	『協同でひらく地域経済』地域経済の主人公は私たち協同人
	⑤		地域づくりと協同のネットワーク(農業)	『協同組合と事業経営』協同の経営のたくましい発展のために
	⑥		文化・芸術状況を考え「協同」を問う	『労働組合と協同組合』いま二つの運動の交流と連帯を
	⑦		教育の再生と「協同」を問う	(労働者協同組合入門講座)新しい生き方・働き方への招待
	⑧		高齢者生活協同組合の展開のために	
	⑨			
	⑩			
	⑪			
	⑫			
	⑬			
	⑭			
	⑮			
	⑯			
	⑰			
	⑱			
	⑲			
	⑳			
	㉑			
	㉒			
	㉓			
参加者数	220	600	450	600

開催日	1994/11/26, 27	1996/11/23, 24	1998/11/7, 8	2000/11/25, 26	
開催地	愛知県名古屋	宮城県仙台市	広島県広島市	東京都小金井市	
会場	中京大学	仙台国際センター/仙台市民会館/宮城県民会館	広島女子大学	東京学芸大学	
集会名	いま「協同」を問う '94全国集会	いま「協同」を問う '96全国集会	いま「協同」を問う '98全国集会	いま「協同」を拓く 2000協同集会	
HP、SNS				http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2000/index.html	
テーマ	人と地域に役立つ、新しい働き方と協同の仕事おこし	生命・労働・地域の再生 21世紀の協同へ東北からの発信	21世紀共生社会への提案 人と人とのむすびつき 地域・くらし・仕事の再生へ	21世紀 協同と共生の時代の幕をあげよう 人と人をむすぶ「協同労働」のネットワークを地域のすみずみに	
全体集会	主催者・来賓挨拶		吉富啓一郎(広島女子大学教授)、上川孝明(広島市助役)、竹本成徳(日本生協連会長)	中川雄一郎(明治大学教授)、荒尾禎秀(東京学芸大学副学長)	
	記念講演/鼎談	【記念講演】宮本憲一(立命館大学)	【記念講演】井上ひさし	【記念講演】内橋克人(経済評論家)	
	海外報告		J.パーキンス(AARP)	C.カッテル(イギリス協同組合協議会)	
	リレートーク バンボジウム/リレートーク/ノカノ	【リレートーク】 12人	【リレートーク】 8人、(コーディネーター) 神田健策(弘前大学)	【リレートーク】 6人	【リレートーク】 6人
分科会	①	協同の仕事おこしと経営	仕事づくり、地域おこしと協同	農山村の再生と地域づくり	ロバートソン氏を囲んで 21世紀の協同社会を考える
	②	高齢者・障害者の協同組合とそれを支える 公共と協同のネットワーク	農と食「村」の再生	地域経済の再生と協同のネットワーク	コミュニティアと仕事おこし
	③	環境を守る製品・エネルギー・システムづくり	全米退職者協会と高齢者の協同	女性たちの協同の仕事づくり	高齢者の社会参加と福祉の町づくり コミュニティ・ビジネスをつくる企業・商店街
	④	女性たちの仕事おこしと協同	福祉コミュニティと協同	創り出す平和と協同	高齢者・障害者にとっての豊かな社会を展望して
	⑤	子育て・教育の協同と協同組合	21世紀の協同を考える	環境と協同	若者たちの仕事おこし コミュニティに関わって
	⑥	文化の協同と協同組合	女性たちの仕事おこしと協同	公的介護保険と協同のネットワーク	労協法ワークショップ
	⑦	協同でひらく地域経済	非営利・協同を考える	福祉コミュニティの創造と非営利・協同のネットワーク	働く者の協同組合はどうつくられるか
	⑧	新しい働き方と職場・企業をつくりかえる	教育・労働と人間発達	よく生きることを目指す教育を「協同」で	山と森を守る労働をつくる
	⑨	(労働者協同組合入門講座)新しい生き方・働き方への招待	環境に責任をもつ仕事おこし	文化-それは協同労働の枝に咲く	文化が担う地域社会
	⑩		文化と関わった仕事づくりと地域おこし	NPOと非営利・協同が創る市民事業と公共性	農の再生と村づくり・地域づくり
	⑪		(基礎講座) 労働者協同組合・高齢者協同組合への招待	21世紀の協同組合をさぐる	地域の再生と環境の仕事おこし
	⑫			(特別分科会) 高齢者協同組合の広場	高齢社会における住環境
	⑬				
	⑭				
	⑮				
	⑯				
	⑰				
	⑱				
	⑲				
	⑳				
	㉑				
	㉒				
	㉓				
参加者数	750	全体会726、分科会489	全体会887、分科会594	初日267、2日目376	

■ 特集 いま、「協同」が創る 2019 全国集会 in kanagawa 報告集

開催日	2002/11/9, 10	2002/11/23, 24	2004/10/30, 31
開催地	福岡県北九州市	千葉県千葉市	長野県長野市
会場	九州国際大学	千葉大学	長野市民会館/JA長野県ビル/長野県勤労者福祉センター 他
集会名	いま「協同」を拓く 2002協同集会 in 九州	いま「協同」を拓く 2002協同集会 in 千葉	いま「協同」を拓く 2004全国集会 in ながの
HP、SNS		http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2002/chiba/chiba_top.htm	http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2004/index.html
テーマ	この日本と世界をどうする!〜グローバルゼーションに対抗する地域再生の新生パワーを求めて〜	この社会をどうする!〜生命・労働・地域の再生を担う新しい力を求めて〜	みんなの協同でつくりよう!住みよい時代・地域〜人らしく生き、暮らし、働くために〜
全体集会	主催者・来賓挨拶	石田静男(福岡県高齢協理事長)、古川正紀(九州国際大学副学長)	中川雄一郎(明治大学教授)、磯野可一(千葉大学学長)、堂本暁子(千葉県知事)
	記念講演/鼎談	【記念講演】佐木隆三(作家) 【特別報告】堀内光子(ILO駐日代表)	【基調講演】大内力(東京大学名誉教授) 【記念講演】堀内光子(ILO駐日代表)
	海外報告		【記念対談】田中康夫(長野県知事)・堀内光子(ILO駐日代表) 【基調講演】寺島実郎(日本総合研究所理事長)
	リレーセッション/ディスカッション	【リレートーク】 8人	【ディスカッション】池田徹(生活クラブ生協・千葉)、田中羊子(事業団)、荒井茂男(我孫子市市民活動支援課長)、田中夏子(長野大学)、(コーディネーター)菅野正純
分科会	①	地域の協同がつくる コミュニティ・ケア	地域の協同がつくる コミュニティケア
	②	ケアワークの充実とケアの ネットワーク	生命(いのち)を育む協同の力と、未来の子 育て ネットワークづくり
	③	食・農の再生と地産地消	ケアとは何か〜ケアワークの人的発展と ケアのネットワークづくり
	④	商店街活性化と住民参加のまちづくり	高齢者の仕事おこしと 社会参加
	⑤	自主経営とワーカーズコープ	障害者も地域で暮らし続けよう〜今求められ ているもの
	⑥	協同の仕事おこし	食と農から地域を考えよう 〜地産地消・スローフードと協同
	⑦	若者と仕事 〜新しい働き方を求めて	くらしの協同化と 住民参加のまちづくり
	⑧	大量失業と地域崩壊を克服する社会制度〜 協同労働の協同組合法とは?	若者「しごと」文化 〜新しい働き方をもとめて
	⑨		女性がつくる地域 〜協同の仕事おこし
	⑩		新しい公共性の創造〜市民が担う公共と行政の役割
	⑪		地球環境を守り育てる、地域・市民の協同 とその連鎖
	⑫		大量失業と地域崩壊を克服する社会制度〜 協同労働の協同組合法とは?
	⑬		(移動)松本大本営跡地から見る、21世紀の 平和
	⑭		(移動)長野県「脱ダム宣言」の行方を探る
	⑮		
	⑯		
	⑰		
	⑱		
	⑲		
	⑳		
	㉑		
	⑳		
	㉒		
㉓			
参加者数		1日目330、2日目426	全体集会約1,200、分科会約900

開催日	2006/11/11, 12	2008/11/22, 23	2010/11/13, 14	
開催地	兵庫県神戸市	新潟県新潟市	香川県高松市	
会場	神戸文化ホール/あすてっふKOBE/兵庫県私学会館/ラッセホール/兵庫勤労会館/神戸市勤労会館	新潟市体育館/ 新潟青陵大学	サンポートホール高松他	
集会名	いま「協同」を拓く 2006全国集会 in 兵庫	いま「協同」を拓く 2008全国集会 in 新潟	いま「協同」を拓く 2010全国集会 in 四国	
HP、SNS	http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2006/	http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2008/	http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/	
テーマ	生命・労働の尊厳を問い、地域・社会の人間の再生を	つながろうみんなで 希望の未来がここからはじまる	〈つながり〉を希望の絆に、四国から発信しよう！～生命が育ち、「地域」と「公共」を拓く協同の力～	
全体集会	主催者・来賓挨拶	足立明(兵庫県高齢協理事長)、齋藤富雄(兵庫県副知事)、矢田立郎(神戸市長)	江花和郎(連合新潟会長)、泉田裕彦(新潟県知事)	久積育郎(徳島労協)、高木孝征(香川県副知事)、大西秀人(高松市長)
	記念講演/鼎談	【記念講演】野尻武敏(神戸大学名誉教授) 【基調講演】神野直彦(東京大学大学院教授)	【基調講演】大江正章(コモンズ)	【鼎談】古川康造(丸亀町商店街振興組合)、竹下和男(前綾上中学校校長)、大江正章(コモンズ)
	海外報告			
	リレーセッション/トーク	【リレー報告】5人	【パネル1】松原幸夫(新潟大学)、湯浅誠(反貧困ネットワーク)、鴨桃代(全国コミュニティ・ユニオン連合会)、田中羊子(事業団)、(コーディネーター)、笹森清(中央労協会長) 【パネル2】篠田昭(新潟市長)、福嶋浩彦(前我孫子市長)、大滝聡(NPO都岐沙羅パートナーズセンター)、野澤朗(上越市健康福祉部長)、(コーディネーター)永戸祐三(事業団)	【パネル】森千華(ワーカーズコープ春日事業所)、菊楽智彦(春日基金訓練講師)、小澤真(ワーカーズコープ埼玉就労支援事業所)、島村博(協同労働法制化市民会議副会長)、(コーディネーター)永戸祐三(事業団)
分科会	①	協同の価値～社会的排除・社会的孤立の克服	共生の文化を育む環境の創造	豊かな「食」「文化」を育む地域社会
	②	協同の価値～新しい公共とコミュニティビジネス	輝く未来ある子どもたちへのメッセージ	地域の未来を支える「共生」の社会づくり
	③	協同の価値～労働の人間化とディーセント・ワーク	地域・生活とむすぶ尊厳ある人間らしい働き方と協同労働の可能性	4県がつながり拓く「スポーツ」、「文化」で語る四国の未来像
	④	協同の価値～震災後の検証 真の復興・本物の再生	これからの高齢社会像	四国で育つ、協同の芽、「ゆい」の文化
	⑤	高齢者・団塊の世代の仲間づくり、仕事おこし	豊かな公共を支え広げる市民自治	地域から市民がつくる循環型事業と循環型社会
	⑥	自分らしく生きること 若者の労働と自立を語り合う	子育ての協同から生まれるコミュニティの再生	高齢者の社会参加ー私たちは元気な高齢社会をどう創るのかー
	⑦	徹底討論～どうする?どうしたい?わたしたちの地域福祉	若者の仕事と希望ある未来	地域づくり! 都市と農村の連帯
	⑧	障害者の就労支援と協同労働	障がい者の仕事おこしと協同労働の可能性	私たちがつくる「新しい公共」
	⑨	地域で担う協同の子育て・教育	新潟からはじまる 持続可能なまちづくりのネットワーク化	中山間地・離島で暮らすということ
	⑩	これでいいのか日本の「食」と「農」	結びつきと信頼が育てる食・農・生活の人間の再生	コミュニティで担う、協同での子育て、子育て
	⑪	文化が育む地域といのち	語り合い、話し合い、「真に創造していく文化」とは	「働く」ことで社会とつながる社会をつくるー孤立と排除を克服する就労支援と就労政策
	⑫	緑と環境のまちづくり・仕事おこし	格差・貧困の克服と社会連帯	森・川・海でつながる四国の未来像
	⑬	日韓交流～協同の地域づくり・仕事おこし・福祉活動	震災後の検証	私たちの居場所ー商店街から生まれる地域の宝ー
⑭		21世紀の協同組合運動の創造		
⑮				
⑯				
⑰				
⑱				
⑲				
⑳				
㉑				
㉒				
㉓				
参加者数	全体集約1,300、分科会977	全体集会800、分科会900	全体集会1,300、分科会1,100	

■ 特集 いま、「協同」が創る 2019 全国集会 in kanagawa 報告集

開催日	2012/10/27, 28	2012/11/17, 18	2014/11/22, 23
開催地	岩手県盛岡市	埼玉県さいたま市	福岡県福岡市
会場	岩手県公会堂/岩手大学他	大宮ソニックシティ/ 埼玉大学/大宮法科大学他	福岡国際会議場/アクロス福岡西鉄イン福岡/エルガーホール/福岡県中小企業振興センター他
集会名	いま、「協同」が創る 2012全国集会 in 東北	いま、「協同」が創る 2012全国集会 in さいたま	いま、「協同」が創る 2014全国集会 in 九州・沖縄
HP, SNS	http://kyodo2012-tohoku.com/	https://sites.google.com/a/kyodo2012.com/home/home	http://kyodo2014.roukyou.gr.jp/
テーマ	東北が拓く ～きづき合おう！新しい社会～	人間復興のコミュニティを ～働く・暮らす・つながる命～	協同の力で働く喜び、生きるよろこびを！ ～集まらんですか、語らんですか。平和尊び、生命輝く未来へ～
全体集会	主催者・来賓挨拶	伊藤恭一(埼玉県生協連代表理事会長)、塩川修(埼玉県副知事)、木下達則(さいたま市副市長)、上岡恵子(ILO駐日代表)、遠藤幸男(労働者福祉東部ブロック協議会会長)	倉重博文(JA福岡中央会会長)、宮崎正義(福岡県生協連会長理事)、海老井悦子(福岡県副知事)、中園政直(福岡県副市長)
	記念講演/鼎談	【記念講演】星寛治(たかはた共生塾)	【記念講演】水野和夫(内閣官房内閣審議官、埼玉大学客員教授)
	海外報告	【連帯挨拶】ジョンストン・バーチャル、ジャンルイ・ラヴィル	【ビデオメッセージ】韓国ソウル特別市 パクウォンスン市長 【韓国地域自活センター協会と日本労働者協同組合連合会による包括的協同協定書締結式】オ・サンウン(韓国地域自活センター協会会長)、永戸祐三(労協連理事長)
	パネルディスカッション/リレー報告	【パネル】阿部敬一(おらが大槌夢広場)、渡辺とみ子(かーちゃんの力・プロジェクト)、村上力男(気仙沼復興商店街)、田中羊子(ワークスコープ東北復興本部)、(コメンテーター)山内明美(宮城大学特任調査研究員)、(コーディネーター)永戸祐三(労協連)【リレー報告】 4人	【パネル】内山節(哲学者、立教大学教授)、金子美登(埼玉県小川町有機農業者)、吉原毅(城南信用金庫理事長)、(コーディネーター)永戸祐三(労協連)【東北からの報告】 1人
分科会	① 被災地発・市民主体のコミュニティ再生と新しいまちづくり	現代日本社会における貧困と不平等を問う！	高齢者が地域で活躍するコミュニティケアの創造へ
	② 福島から命とくらしを考える	東北被災地から創る新しい社会	生活困窮者支援制度を焦点に～孤立と分断、排除を超えて、ともに生きる、ともに働く地域を創る～
	③ 再生可能エネルギーと仕事おこし	社会的排除をこえて～共に働き共に生きる社会をどう創るか～	思っていること、感じていること、たくさん話しませんか？～これからの私たちにひつようなこと～
	④ 東北の大地に根ざす新しい生き方・働き方	国際協同組合運動は、連帯経済の担い手になり得るか～東アジアから考える～	成長なき「人口減少社会」に持続可能で豊かな地域社会を創る
	⑤ 農と食を中心とした女性たちの仕事おこし・まちづくり	人間らしい生き方、働き方を地域から創る協同労働の可能性	東日本大震災からの復興を人間復興のコミュニティへ
	⑥ 人間らしく働くための協同労働の実践	社会的事業を支えるソーシャルファイナンスの可能性	あなたの<意志あるお金>でくらしと社会を変える
	⑦ 子ども・若者会議～10年後の未来を描く～	支え合いの地域を作るコミュニティケア～制度を超えて～	どうなるTPP！私たちの食・医療・暮らし～危ない自由貿易協定の罠～
	⑧ コミュニティケアと高齢者・障がい者の力をいかせる地域づくりへ	再生可能エネルギーは、日本社会をどう変えるのか	日韓社会的経済プラットフォームづくりに向けて～当事者市民が仕事をおこし地域をつくる社会的経済とは～
	⑨ 地域で支える子育て、子育て、親育ち	生きづらさを超えて～新しい働き方を模索し始めた若者たち～	沖縄・水保・福島をつなぐ～国策に翻弄されない市民主体の地域社会を創る～
	⑩ 地域密着型企業の再生と持続可能なまちづくり	国際協同組合年に日本の協同組合が問われていること～公共・協同・自治で拓く持続可能な社会！～	障がいのある人々が共に創り出す共生社会
	⑪ 東北の暮らしを支える地域文化	日本の農業・医療・暮らしを考える～自由貿易協定をめぐって～	労働の破壊を許さず、人間らしい労働の創造へ～働く喜び、生きる喜びを地域から創る協同労働の可能性～
	⑫ 社会的排除を超えて社会連帯へ	中小企業の社会的役割を考える～グローバル経済に対抗する持続可能な地域経済	市民の力で自給・循環する地域づくりへ～菜の花・BDF(バイオディーゼル燃料)の取り組みが地域の未来を創る～
	⑬ ああ東北へ・・・都市と農村をつないで	新しい社会～持続可能なコミュニティを「協同」が創る～	平和なアジアを市民連帯の力で創る
	⑭ (被災地ツアー)大槌町	高齢期の社会参加と仕事おこしが、日本社会の未来を創る	遊休施設を活用した市民主体のまちづくり・仕事おこし
	⑮ (被災地ツアー)大船渡市・陸前高田市	みんなをつなぐ、地域をつなぐ～共同による子育て、親育ち～	笑いが創る共生・協同の社会を目指して
	⑯ 原発事故～福島が問う、私たちの命と暮らし～(移動)食と農と環境をめぐる旅～地域を支える有機農業～(埼玉県小川町)	原発事故～福島が問う、私たちの命と暮らし～(移動)食と農と環境をめぐる旅～(埼玉県飯能市)	子ども若者の困難を超える 地域づくり
	⑰ (移動)森と暮らしをめぐる旅(埼玉県飯能市)	(移動)協同から平和を発信する旅～丸木美術館～(埼玉県東松山市)	人生80年時代の食と農と福祉
	⑱ (移動)協同の文化が育むまちづくり(埼玉県深谷市)	(移動)協同の文化が育むまちづくり(埼玉県深谷市)	子ども若者が地域再生・まちづくりの主体に～生命あふれ、一人ひとりが輝く未来を～
	⑲ (移動)自然と里山を活かした地域づくり、人づくり	(移動)自然と里山を活かした地域づくり、人づくり	(移動)死の海からの復活 洞海湾の奇跡を知ろう！
	⑳ (移動)農を通して、自然と人間のつながりを見つめ直す	(移動)農を通して、自然と人間のつながりを見つめ直す	(移動)農を通して、自然と人間のつながりを見つめ直す
	㉑		
	㉒		
	㉓		
参加者数	全体集会478、分科会477	全体集会1,375、分科会1,455	全体集会1,431、分科会1,505

開催日	2017/10/7, 8	2019/11/29,30		
開催地	滋賀県大津市	神奈川県横浜市		
会場	びわこホール/龍谷大学瀬田キャンパス (他移動分科会)	神奈川県民ホール大ホール/神奈川大学横浜キャンパス(他 移動分科会)		
集会名	いま、「協同」が創る2017全国集会	いま、「協同」が創る2019全国集会 in kanagawa [かながわ協同組合のつどいと連携開催]		
HP、SNS	http://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2017/ https://www.facebook.com/events/444986599234610/	https://kyodo-net.roukyou.gr.jp/2019/ https://www.facebook.com/kyodo2019 https://twitter.com/kyodo2019		
テーマ	いのち、かがやく 深呼吸 ～ともに生きる今、未来へつなぐために～	であう つながる いのち ちがいが おりなす 豊かな未来		
全体集会	主催者・ 来賓挨拶	三日月大造(滋賀県知事)	長嶋喜満(JA神奈川県中央会・連合会代表理事会長)、黒岩 祐治(神奈川県知事)	
	記念講 演/鼎談	【記念講演】山極 壽一(京大総長)	【記念講演】安田 菜津紀(フォトジャーナリスト)	
	海外報告	【ビデオメッセージ】 国際労働機関(ILO)協同組合部 部長 シメル・エシム		
	パネル ディスカ ッション リレー トーク	【パネルディスカッション】 山口美知子(東近江三方よし基金)、豊岡和美(徳島地域エネ ルギー事務局長)、武村幸奈(はたけのみかた代表取締役)、 上村俊雄(ワーカーズコープ但馬地域福祉事業所)、(コーディネ ーター)藤井絢子(菜の花プロジェクト代表)、(コメンテ ーター)広井良典(京大教授) 【総括セッション】 藤井絢子(菜の花ネットワーク代表)、永戸祐三(労協連)	【報告】 かながわCO-ネット(神奈川協同組合連絡協議会) 當具伸一(神 奈川県生活協同組合連合会代表理事会長) 【パネルディスカッション】 裏安(ペイアン)(特定非営利活動法人かながわ外国人すまいサ ポートセンター理事長)、大川哲郎(株式会社大川印刷代表取 締役)、山本菜々子(株式会社創造集団440Hz取締役(コーデ イナー)加藤彰彦(沖縄大学名誉教授)	
分科会	①	高齢者の“持ち味”を「協同」で発揮する町づくりよ、進め。地域の生活 総合サービスを高齢者が学び合い、楽しみながら、実践する時代に。	協同組合と社会的連帯経済～多様な人のつながりから持続 可能な地域づくりへ～	
	②	暮らしの自治をきざぐ。まちよ、次の時代へつながれ!	【移動分科会】中華街から寿をめぐる	多文化共 生、ちがう、 かかわる、 共に生きる (午前合同 基調)
	③	居場所を生み出そう! 多世代交流で、地域に賑わいと、新 たな出番を	外国人のくらし	
	④	代わるもの、変わらないもの ～新しい価値観で、自分サ イズで生きることがかっこいい～	障害のある人が主体となり、ともにくらし、ともにはたらく	
	⑤	森は、人の「生きる力」を引き出し、蘇らせるパワーがある ～会場周辺の森で、自然観察とミニワークショップもしよう～	都市から地域循環共生社会をデザインする	
	⑥	若者たちが地域づくりの主体に	懐かしくて新しい農のレシビータネ、ネットワーク、CSA～	
	⑦	子ども・若者の「生きづらさ」「働きづらさ」の 支援・専門性を見つめる	地域協同で持続可能な地域を創る	共に生きる 社会づくり へ(午前合 同基調)
	⑧	障がいや困難を抱える人の「働く力」を引き出す 「学校」と、職場での「定着支援」	新たなコミュニティを創造する	
	⑨	障がい者や困難を抱える人達が「共に働く」、協同の場づくり ～だれもが「輝き」働く場、「支え」・「支えられる」職場づくり～	【移動分科会】横浜の地産地消と出会う	
	⑩	子どもの学びと育ちを地域づくりに生かす ～未来ある子 どもたちが主体者として地域で生きることがある～	子ども・若者の学びと育ちを考える	就職氷河期 問題から 地域共生社 会を考える (午前合同 基調)
	⑪	孤立・分断された社会の中で、生き心地の良さを求めて ～ともに生き、ゆるやかなにつながる地域づくりのために～	社会的孤立を生まない多様な支援の仕組み	
	⑫	限界と常識を超える、持続可能な地域づくりへの挑戦 ～ あるものを徹底して活かし、制度と政策をかけあわせる、 地域づくりの総合戦略を探る～	地域でつながる暮らしと住まい	
	⑬	ローカルファイナンスが拓く地域の未来	人生100年時代のサバイバル 働くコトは生きるコト ～協同労働・ディーセントワーク～	
	⑭	ものづくりの未来 ～つくる責任・つかう責任～	続・限界と常識を超える、市民主体・共生の地域づくり～分か ち合いと循環に価値をおく地域の自治・産業・経済・文化～	
	⑮	協同組合の歴史的・社会的使命を問う～市民主体の社会づ くりの担い手として、協同組合を展望する～	ヨコハマメリーから見る戦後の歴史～あなた知ってる? 街 から消えた伝説の女(ヒト)～	
	⑯	協同で地域と仕事をつくる～コミュニティ新時代～	沖縄・福島～地域から民主主義を育てる～	
	⑰	女性がはぐむく、地域で循環する暮らしとなりわい ～びわ湖のせっけん運動から40年。第二世代の展望と挑戦～	【移動分科会】相模原の里と水～私たちの生活と自然環境の保全～	
	⑱	エネルギー自治と地域経営 ～自然エネルギーによる豊かな地域のつくりかた～	【移動分科会】里山の役割を見直し、報徳思想を学ぶ	
	⑲	市民と政治の関係を考える～民主主義を深化させるために～	【移動分科会】神奈川の森林、山地酪農から、循環経済を考える	
	⑳	「生の劇」を観よう!そして、語ろう!	【移動分科会】鎌倉・藤沢地域で紡がれる～鎌倉市農協連即売所・藤沢市 漁業協同組合・藤沢市内での子ども食堂等への活動支援～	
	㉑	【移動分科会】食とエネルギーとケアの自立を目指す地域実践の現場から ～ヒト・モノ・カネ・コトが地域で循環する持続可能な東近江市域の活動に学ぶ～		
	㉒	【移動分科会】沖島移動分科会 ～自動車がない台も無いこの島 では、ゆったりとした時間が流れています～		
	㉓	【移動分科会】命と役割、人と経済をつなぐ 共に生きる地域づくり ～湖南のイモ発電・アールブリュット 甲賀の木の駅プロジェクト～		
参加者数	全体集会931、分科会1,584	全体集会852、分科会792		